

大場

新庄北

会心5位

女子5キロクラシカル

全国高校 スキー 第3日

第70回全国高校スキー大会は第3日の8日、長野県飯山市の長峰スポーツ公園長峰クロスカントリーコースなどで各種目を行い、県勢は距離女子5キロクラシカルの大場友咲（新庄北）が16分25秒7で5位入賞を果たした。アルペン男子大回転の鏡颯太（山形中央）は合計タイム2分6秒98で8位だった。複合は天候不良のために6日の予備飛躍（ヒルサイズII HS89m）の結果を採用した上で後半距離（10キロ）を行った。第4日の9日は戸狩温泉スキー場でアルペン女子回転、長峰スポーツ公園長峰クロスカントリーコースで距離男子5キロクラシカルが行われる。

「プラン通り」最後まで軽快に



距離

- ▽女子5キロクラシカル ①中島果歩（長野・飯山）15分47秒2 ②大瀨（新潟・十日町）③栃谷（北海道・おといねつ芸術工業）④大場友咲（新庄北）16分25秒7 ⑤佐藤歩惟（北村山）17分30秒7 ⑥西塚結（北村山）17分46秒0 ⑦佐藤愛莉（北村山）18分30秒0 ⑧高橋美里（新庄南高山）18分44秒8 ⑨丹美空（新庄北）19分29秒9 ⑩三上葵音（北村山）19分34秒9 ⑪須賀天音（新庄南高山）19分55秒4 ⑫落合奏（新庄北）20分14秒4 ⑬佐藤礼菜（新庄南高山）20分19秒5 ⑭落合虹（新庄北）20分39秒9

ヒロイン

念願のインターハイ初入賞をつかみ取り、笑顔がはじけた。距離女子5キロクラシカルで5位の大場友咲（新庄北）だ。最後まで軽快にピッチを刻み続けた2年生は「うれしい。思い描いた通りの滑りができた」。勝負を懸けた得意種目で会心のレースをやったのけ、充実感がにじんだ。

「いける」。力まず楽に滑ることを心掛け、快調に飛ばして先発した選手を次々と抜き去った。ワックス選択の難しい湿った雪質だったが、グリップも利いてコースを駆け抜けた。下り坂のスピードを生かしたターン、つなぎの区間での滑走に合格点をつけ、「プラン通り」と納得顔だ。冷静さも光った。2キロ地点を過ぎた上り坂で左前方の選手が転倒。危うく巻き込まれそうになったが、とっさにスキー板の向きを変えるなどして

接触を回避し、「びっくりしたけど、動揺することはない」と落ち着いた様子で切り抜けた。勝負どころで無観客のコース沿いに目を向け、「この辺りできつと両親が応援してくれたはず」と思いをはせる心の余裕もあった。新型コロナウイルス禍で北海道遠征がなくなるなど、例年とは異なる練習環境に戸惑いもあった。それでも1年時から掲げるインターハイ入賞という「到達点」を見失わないよう、日々の練習の質や量で足元の目標を地道にこなしてきた。全てはこの日のため。「力を出し切った」と達成感に浸りつつ「来年は優勝を狙っていく」と頼もしい。さらなる飛躍に手応えをつかんだレースだったようだ。（須藤七）

〈距離女子5キロクラシカル〉5位入賞を果たした大場友咲（新庄北）
 〓長野県飯山市・長峰スポーツ公園長峰クロスカントリーコース